

Nippon-no-Rômazi-Sya 6ガツ ノ ケンキュウカイ

日本語表記問題の論点を掘り下げる

なかやま のりひろ

ハナシテ ノ コトバ ローマ字のヘボン式派と日本式派，漢字の無制限派と制限派……。明治以来，国語国字をめぐるは2派に分かれた争いが繰り広げられました。そこでは両陣営とも自説を主張してやまず，相手の主張をことごとく否定したものです。そのため，見た目は勇ましいが，かみ合わない論争もあったように感じます。この日の発表では，双方の主張を並列して比べるだけでなく，一方の論者が他方の主張をどう理解したかに着目し，論点を掘り下げてみたいと思います。

マズ ワタシ ガ モンダイ-テイキ ト シテ ハツピョウ シマス ガ，ソノ アト，サンカシャ ノ ミナ-サン カラ ゴイケン ヲ イタダキ，カッパツ ナ トウロン ニ ナル コト ヲ キタイ シマス。



Toki: 2015 n 6 gt 21 nt (Nit) 14:00 - 16:00

Tokoro: Nippon-no-Rômazi-Sya zimusyo

Tikatetu Hongô 3-tyôme ☎ 3812-0021

Kidosen: 500 En (NRS no kaiin wa tada)